

# 7月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1  
Tel 052(671)4153 Fax 052(681)0538 URL <http://www.atsutajingu.or.jp>

## 緑陰教室中止のお知らせ

熱田神宮緑陰教室

今年の緑陰教室は社会状況に鑑み中止とします。  
緑陰教室は当神宮の森のなかで開かれる林間学校で、昭和26年に創設されました。  
70年以上の歴史を持つ当教室は、日本で最も古くかつ大規模な林間学校で、例年は小学生700余名が集い、神宮の話・写生・電気・図工・音楽など、多彩な講座を行っています。



## 高座さんの井戸のぞき

高座御井社祭

熱田区高蔵町に鎮座する高座結御子神社の境内末社御井社（みいしゃ）のお祭りで、夏の土用入りの日に執り行われます。  
このお社の井戸には、古くから幼児にのぞかせると虫の気が封じられ、夏病みをしないという信仰があり、当日は井戸をのぞいてご神恩を戴こうと、遠近を問わず多くの親子づれで賑わいます。



## 鈴之御前社例祭

熱田区伝馬二丁目に鎮座する末社鈴之御前社（れいのみまえしゃ）の例祭で、夏病みを防ぎ疫病や災厄からも護られ健やかな日々を送れるよう祈願する祭典です。  
このまつりは夏越（なごし）の祓とも云われ、境内に設けられた高さ2m余りの茅の輪を、祓苜を持って左・右・左と8の字にくぐってお参りをし、邪気を祓い去ります。



○予定を変更する場合には、ホームページ等に掲載します。

## 熱田神宮宝物展

コーナー展示「日本刀の美」

7月1日(木)～7月27日(火)  
午前9:00～午後4:30

宝物館

宝物展示

「草薙神剣」を奉斎する縁から、皇室をはじめ、将軍・藩主などの為政者、武士や市井の人々あらゆる層から当神宮に刀剣の奉納があり、現在はおよそ450口を所蔵しています。7月のコーナー展では、日本刀の美しさをご紹介します。（展示品数 約70点）  
主な展示品【重文】太刀 銘 国友【重文】太刀 銘 長光  
【県文】太刀 銘 備州長船重光  
○入館料 ・大人300円（250円）、小中学生150円（100円）  
（ ）内は20名以上の団体料金  
・入館は午後4時10分まで



## 文化講座

『明日へのあゆみーくらしとしくみー』

7月17日(土)  
午後2:00～午後4:00

文化殿講堂

教養

【演題】  
「賀茂別雷神社の歴史と賀茂競馬」  
【講師】  
賀茂別雷神社 権禰宜 藤木 保誠 氏

○聴講無料



## 献詠祭 献詠歌募集

預選歌は神前で披講されます

公募

兼 題 「剣」  
応募方法 一人1首とする（但し、神前披講にふさわしい歌で未発表のもの）  
葉書に楷書で明記。住所・氏名にはふりがなをつける。※小中学校生は学校名・学年も記入。  
〆 切 日 7月31日（土）  
\* 本年の献詠祭は9月26日（日）神楽殿で行います。

○ [出品取扱所] 熱田神宮宮庁総務課 Tel.052-671-4153  
[作品送付先] 〒456-8585 名古屋市熱田区神宮1-1-1  
熱田神宮宮庁 総務課 献詠係行



## 「くさなぎ広場」7月1日閉苑

御大典奉祝記念事業

7月1日(木)

境内中央西側の南神池周辺の庭園を、参拝者の憩い・やすらぎの場として整備。「熱田の杜」を肌で感じる、より情緒溢れる境内に生まれ変わりました。参拝記念品・土産物を取り扱う売店や、食事処がリニューアルオープンしました。



## 「剣の宝庫 草薙館」10月3日閉館

御大典奉祝記念事業

10月3日(日)

10月3日には刀剣専門展示施設「剣の宝庫 草薙館」が開館予定です。展示室内では、「姉川の合戦」で武勇を馳せた真柄十郎左衛門が用いたとされる「真柄大太刀」を常設展示する他、当神宮が所蔵する約450口に及ぶ刀剣の中から国や県の指定品をはじめとする名刀や関連史料を展示します。

